

「小瀬川の水を育む森林づくり交流会」を開催しました

令和5年11月18日(土曜日)に、岩国市の弥栄キャンプ場隣接森林内(美和町釜ヶ原)において、利水企業等を対象に「小瀬川の水を育む森林づくり交流会」(主催:岩国農林水産事務所、柳井農林水産事務所)を実施しました。

この活動は、企業活動に欠かせない工業用水の源となる森林の「水源かん養機能」や「地球温暖化防止機能」などについて理解を深めてもらうことを目的に実施したもので、岩国・柳井地区の工業用水利用企業を中心に10社31名が参加しました。参加者は、森林整備の作業場である広葉樹林にて、県指導林業士から除伐の意義や方法について指導を受け、ノコギリを使って森林整備を行いました。

1時間ほど除伐作業を行い、参加者は森林整備の必要性を実感した様子でした。

岩国・柳井農林水産事務所では、今後も企業や県民との協働による豊かな森林づくりに取り組んでいくこととしています。



森林整備の様子



集合写真